

序 文

近年産業構造の高度化、技術革新、情報化の進展等経済社会の変化に対応して生産現場における製造ラインのFA化が進み、従来型の熟練技能の必要性が希薄になっている。このような状況下において、FA化された生産現場における従来型熟練技能の有無、FA化の進展による熟練技能の変化及び今後必要とされる熟練技能等についての実態が見極められていない。従って、それらを把握することにより、公共職業能力開発施設でFA化がすすむ製造ラインで働く在職労働者に対する今後の職業訓練の実施方法を検討するために、当研修研究センターでは、「FA化された生産現場に生存する熟練技能の実態と新たに必要とされる熟練技能」に関するプロジェクト研究を行ってきた。

本報告書は、FA化の進展している企業に対して面接、聞き取りによる調査を行った結果をまとめたものである。

公共職業能力開発施設で職業訓練に携わる方々、特に、在職労働者訓練担当にとって何らかの参考になると思われる所以、活用していただければ幸いである。

本研究の実施にあたって、調査にご協力頂いた企業を始め関係委員の方々に厚くお礼申し上げる。

1996年3月

職業能力開発大学校
研修研究センター
所長 河西正信

研究プロジェクトメンバー

長谷川 徹	アラコ株式会社
大平研五	株式会社 牧野フライス製作所 技術開発センター
小湊一夫	国際鉄工 株式会社
熊谷 卓	株式会社 新興技術研究所
浜本建夫	中部職業能力開発促進センター
高田芳紀	静岡職業能力開発促進センター
先本孝雄	関東職業能力開発促進センター
福島哲也	高度職業能力開発促進センター
大坪武廣	滋賀職業能力開発短期大学校
河瀬博之	岐阜職業能力開発短期大学校
山見豊	東京職業能力開発短期大学校
藤田秀樹	小山職業能力開発短期大学校
増崎文洋	長崎職業能力開発促進センター
大山邦彦	宮城職業能力開発促進センター
増田賢二	職業能力開発大学校 産業機械科
更科利夫	職業能力開発大学校 開発研究部
進藤悟	職業能力開発大学校 開発研究部

調査研究報告 No.84

「FA化された生産現場に存在する熟練技能の実態と
新たに必要とされる熟練技能に関する実態調査報告」

発 行 1996年3月
編集・発行人 職業能力開発大学校研修研究センター
所長 河西正信
〒229 相模原市橋本台4-1-1
TEL 0427-63-9047 (広報普及室)
印 刷 株式会社 港栄印刷
〒240 横浜市保土ヶ谷区星川3-3-29
TEL 045-333-8815(代)
